

北海道新聞社 ×  ITmedia Inc.

道新BIZ 北海道DXカンファレンス2025秋

～経済の最新潮流とデジタル活用～

開催日時：リアルセミナー 2025年10月3日(金)／会場：北海道新聞本社ビル DO-BOX EAST
申込締切：セッションプラン 2025年7月31日(木)／リストプラン2025年8月1日(金)

名称

道新BIZ 北海道DXカンファレンス2025秋
～経済の最新潮流とデジタル活用～

主催

北海道新聞社

企画協力



ITmedia Inc.

共催：主メディア ITmediaビジネスオンライン
※そのほかの媒体からも集客

開催日時・場所

リアルセミナー：
2025年10月3日（金）開催
オンデマンド配信：
2025年10月17日（金）以降オンデマンド配信

申込締切

セッションプラン：2025年7月31日（木）
リストプラン：2025年8月1日（金）

形式

集合型リアルセミナー
+ オンデマンド配信のハイブリッド形式

事前申込者数

想定250名（リアル・オンデマンド合計）
※リアル150名、オンデマンド100名を想定
※内訳をお約束するものではありません

想定来場者
視聴者属性

主に北海道地区の企業従事者、経営者、
DX推進担当者、IT部門の方、DXに関心を持つ北海道エリアのビジネスユーザー

告知・集客

北海道新聞

ITmediaビジネス
ONLINE

MONOist

運営

株式会社 北海道新聞社
アイティメディア株式会社

本施策の展開イメージ

本施策は、リアル開催とその講演内容を収録し、後日オンデマンドで配信するハイブリッド開催の企画となります。

10月3日(金) リアルセミナー開催



講演＋展示

オンデマンド配信10月17日（金）開始予定 以降1か月オンデマンド

- ・ オンラインの集客対象も北海道エリアの企業がメイン対象者になりますが他エリアも含みます。
- ・ 1か月間のオンデマンド配信を予定しています。

2025年10月16日以降、オンデマンドへの集客を予定しています。

上記スケジュールは目安であり、状況によって変更になる可能性があります。

道新BIZ 北海道DXカンファレンス2025秋 ～経済の最新潮流とデジタル活用～

北海道はいま、次世代半導体の開発製造を目指すラピダスの最先端工場建設など大型投資で大きな注目を集めています。ラピダスのパイロットラインも4月に稼働し、関連する企業の進出などもふまえて北海道経済への波及効果は18.8兆円に及ぶと見込まれています。また、広大で豊かな自然を生かした第1次産業が盛んな北海道では、稲作、畑作、酪農などで大規模な次世代農業が行われている他、再生可能エネルギーで全国トップレベルのポテンシャルを有する風土を生かした環境エネルギー産業も活発で、海底直流送電の大型プロジェクトも進行しています。

一方で、人口減少や高齢化にともない、地域のビジネスを先導する担い手不足が北海道エリアでも課題となっており、これら課題解決にむけてデジタルを活用したDXによる省人化／業務効率化／生産性向上が不可欠となっています。

本セミナーでは、成長が見込まれる北海道地区の経済の最新潮流やデジタル活用動向にフォーカスし、DXに積極的なトップランナー企業による講演や、有識者による北海道地区市場展望やDX推進の最新情報について語ってもらうとともに、協賛企業のデジタル活用ソリューションをご紹介します。

| コンテンツ

道新BIZ 北海道DXカンファレンス2025秋 ～経済の最新潮流とデジタル活用～

| キーワード

- ・ 人手不足、省人化
- ・ 業務効率化、生産性向上、コスト削減
- ・ 工場DX/スマートファクトリー/IoT
- ・ 生成AI活用
- ・ サイバーセキュリティ
- ・ コミュニケーション/EX向上
- ・ モダナイゼーション/脱レガシー
- ・ ノーコード/ローコード開発
- ・ 技術伝承/動画マニュアル/リスクリング
- ・ カーボンニュートラル

| セミナー講師候補案

☐ 基調講演

官公庁や業界団体、コンサル／調査会社などの有識者による北海道地区の産業展望やDX推進の最新情報などを想定

☐ 特別講演

デジタル活用に積極的な地元企業によるDX戦略／デジタル活用事例を想定

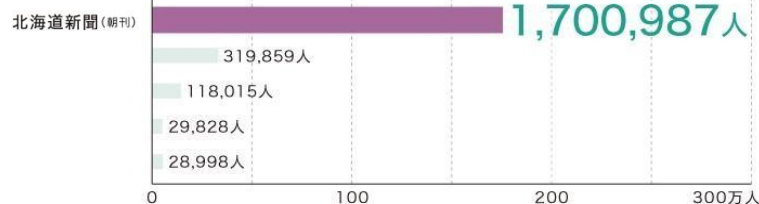
北海道新聞

北海道内シェア75%を持つ「北海道新聞」
道内のニュースを発信し推定読者数170万人、世帯年収も高く現役世代が多く購読していると考えられます。

全国紙との販売部数比較



推定読者数



購読者の世帯年収



※標本サイズは北海道の15～74歳人口に合わせたウェイト集計後の規正標本サイズ(単位:千人)で表現しており、回収数とは異なります。
(道新購読者 n=1,565 ウェイト集計 単位:千人/回収数169)
(道内道新非購読者 n=2,245 ウェイト集計、単位:千人/回収数244) (北海道5市全体 n=3,821 ウェイト集計、単位:千人/回収数414)

日本の“モノづくり”を支援する専門情報メディア



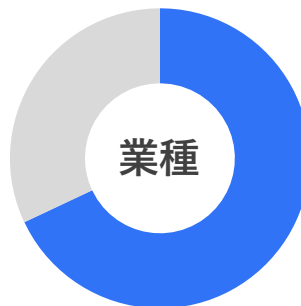
- 媒体名
- URL
- PV
- 年齢層

MONOist

<https://monoist.itmedia.co.jp>

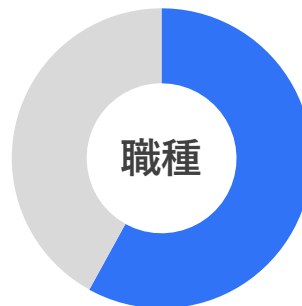
約196万 PV/月 約72万 UB/月 ※2024年3月実績

40-50代ボリュームゾーン



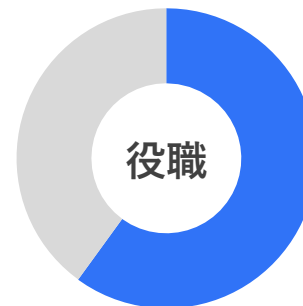
ユーザー企業 約**68%**

主な内訳：製造業67.7%,情報サービス業11%



モノづくり関連職 約**58%**

主な内訳：モノづくり関連職57.5%,社内情報システム12.8%



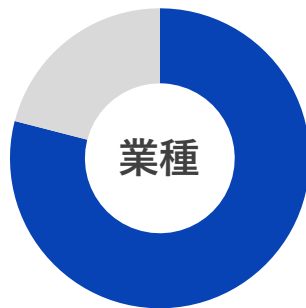
課長クラス以上 約**60%**

主な内訳：課長クラス21.5%,係長・主任クラス19.8%

各業種・職種・役職のビジネス変革者向け実践情報メディア

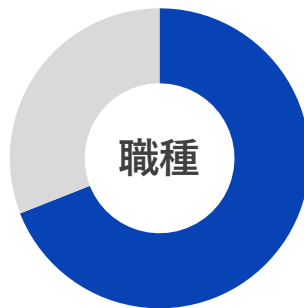


■ 媒体名	ITmedia ビジネスオンライン
■ URL	https://www.itmedia.co.jp/business/
■ PV	約3229万 PV/月 約816万 UB/月 ※2024年1月実績
■ メルマガ配信数	約18万通



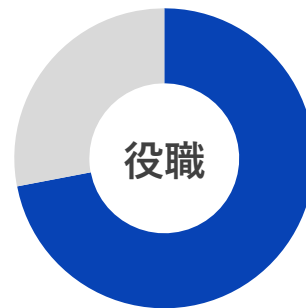
ユーザー企業 約**79%**

主な内訳：IT関連35.5%、製造業29%



業務部門 約**69%**

主な内訳：モノづくり関連職24.7%、経営・経営企画職12.5%



係長クラス以上 約**72%**

主な内訳：係長以上27.2%、係長・主任以上18.1%

北海道内のビジネスイベント実績

- ・2024/11/25開催「道新BIZ 北海道DXカンファレンス2024秋」
リアル申込：752名（来場：479名）、オンデマンド申込：149名

道新BIZ

HOKKAIDO DX CONFERENCE

2024 autumn

道新BIZ 北海道DXカンファレンス2024秋

11.25 MON 13:30~17:00 (開場13:00)

道新ホール（札幌市）<https://www.hokkaido-biz.jp/event/20241125/>

第1期 13:30~15:05

DXで変わる
企業経営にモノ
・マネのDXとは？

増田 寛治
株式会社エヌ・エックス
代表取締役社長

新入社員への
働き方改革DX

榎本 隆
株式会社エヌ・エックス
代表取締役副社長

デジタルゼカワリ
メンバーへの
働き方改革に必要
なスキル・リテラシー

五十崎 早希子
株式会社エヌ・エックス
代表取締役副社長

参加無料
要予約

第2期 15:05~16:05

DX推進に必要
なスキル・リテラ
シー、知って得る
DXとは？

相澤 孝二
株式会社エヌ・エックス
代表取締役副社長

「働き方改革」を
実現する、必要な
スキル・リテラシー
(開発者向け)

石丸 孝二
株式会社エヌ・エックス
代表取締役副社長

人事にDXを導入
するメリット
・デメリット

藤原 大祐
株式会社エヌ・エックス
代表取締役副社長

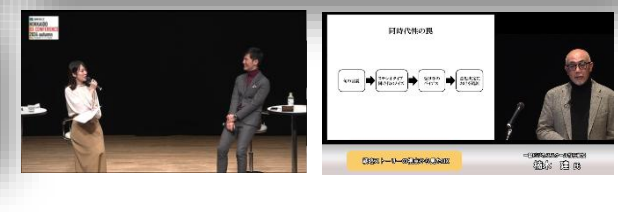
DXを推進する際に、経営に必要となるスキルやリテラシー（リテラシー）を
DXから学ぶ特別講演

SPONSOR

共催 北海道経済

協賛 道新BIZ

道新BIZ 北海道DXカンファレンス2024秋
11月25日(月)13:30~17:00



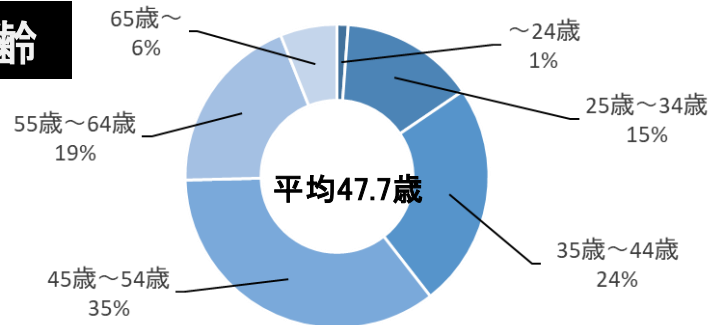
- ・2024/9/27開催「道新BIZ 北海道DX推進セミナー」
リアル申込：76名（来場：55名）

[illegible]

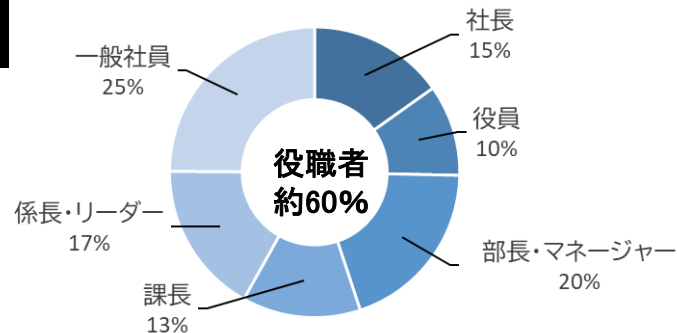
北海道内のビジネスイベント実績 ～来場者属性①

日々の仕事に対して課題意識を持ち自己研鑽に努める、情報感度が高いビジネスパーソン

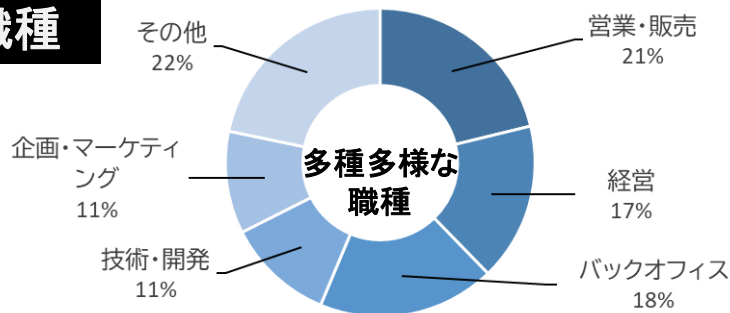
年齢



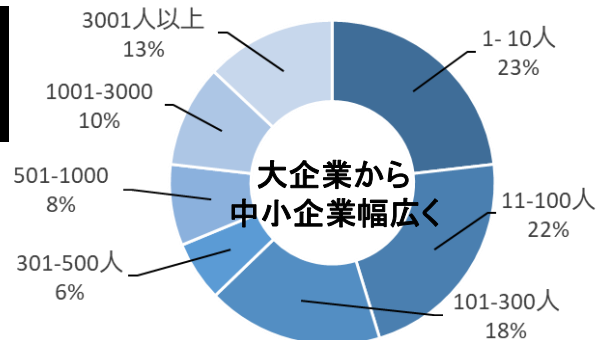
役職



職種



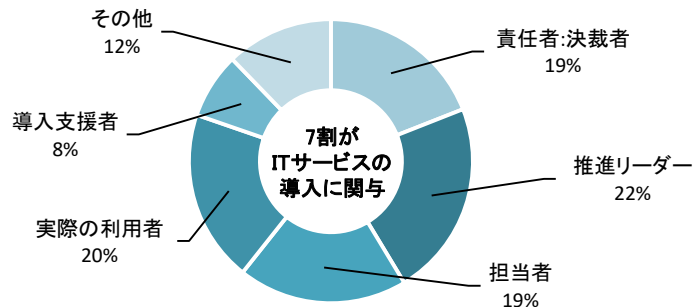
企業規模



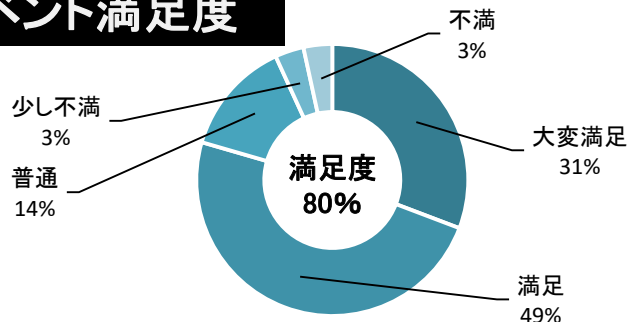
※2024/11/25開催「北海道DXカンファレンス2024秋」申込者752名のデータをもとに集計・編集

北海道内のビジネスイベント実績 ～来場者属性②

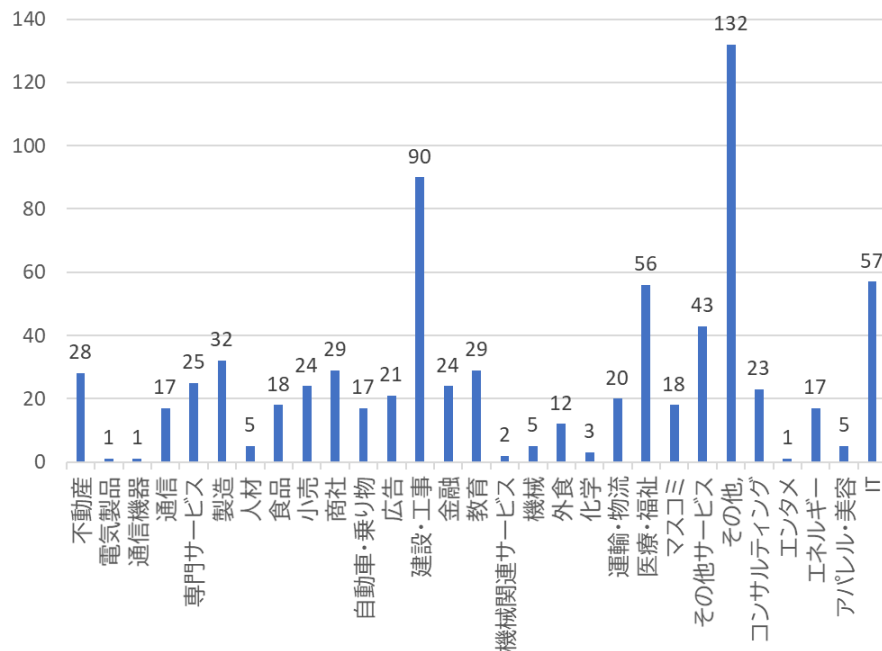
ツールやサービス導入における立場



イベント満足度



業種



※2024/11/25開催「北海道DXカンファレンス2024秋」申込者752名のデータをもとに集計・編集

タイムテーブル（リアルセミナー）

13:00-13:20	20分	スポンサーセッション1
13:25-14:05	40分	基調講演
14:10-14:30	20分	スポンサーセッション2
14:30-14:50	20分	休憩・展示ブース回遊
14:50-15:10	20分	スポンサーセッション3
15:15-15:35	20分	スポンサーセッション4
15:35-15:45	10分	休憩・展示ブース回遊
15:45-16:05	20分	スポンサーセッション5
16:10-16:50	40分	特別講演
17:00-17:45	45分	交流会（予定）

スポンサーセッションの内容は自社商品の話だけでなく、一般論やトレンドのトピックなどの話も入れるようお願いいたします。

上記タイムテーブルは変更となる可能性がございます。

ご協賛メニュー

	セッションプラン	リストプラン	オンデマンド配信+ リストプラン(限定2社)
スポンサーセッション (リアル+オンデマンド配信)	20分	-	20分(オンラインのみ)
全申込者リスト (リアルセミナー150名+オンデマンド100名想定) ※内訳はお約束するものではありません。	250名想定	250名想定	250名想定
全登録者データ			
・リアル→参加者フラグ	●	-	●
・オンデマンド→自社セッションの視聴者フラグ			
登録者の事前アンケート結果	●	●	●
スポンサーロゴ掲載	●	●	●
資料配布※	●	-	-
開催報告書	●	●	●
展示ブース※4社限定・お申込み先着順	●	-	-
料金 (すべて税別・グロス価格)	¥3,000,000- ※展示なし¥2,800,000-	¥2,500,000-	¥2,700,000-

※お申込者数は想定値となります。

※ご協賛状況により、実施は見合わせする場合がございます。事前のご了承、およびお申込み締切にご協力頂きますようお願いいたします。

※スポンサー数に応じて、プログラムは適宜変更いたします。

※資料配布は、当日のイベント会場にてA4サイズ2点 (ペラまたは数ページの冊子) を配布可能です。オンデマンド配信時は資料配布はございません。

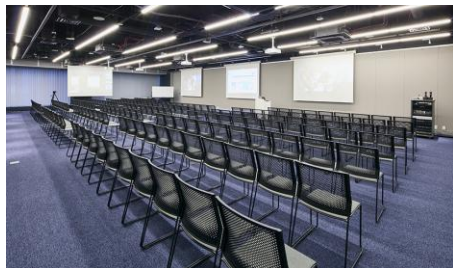
※展示ブースは簡易展示を想定。**4社限定のお申込み先着順**になります。詳細は別項。展示無しの場合は、定価より展示分の¥200,000を差し引かせて頂きます。

※展示ブースは名刺獲得数をお約束するものではありません。

※セッションアンケートの実施はリアルもオンラインも基本は実施なし

会場について（北海道新聞本社ビル DO-BOX EAST）

・シアター形式レイアウト



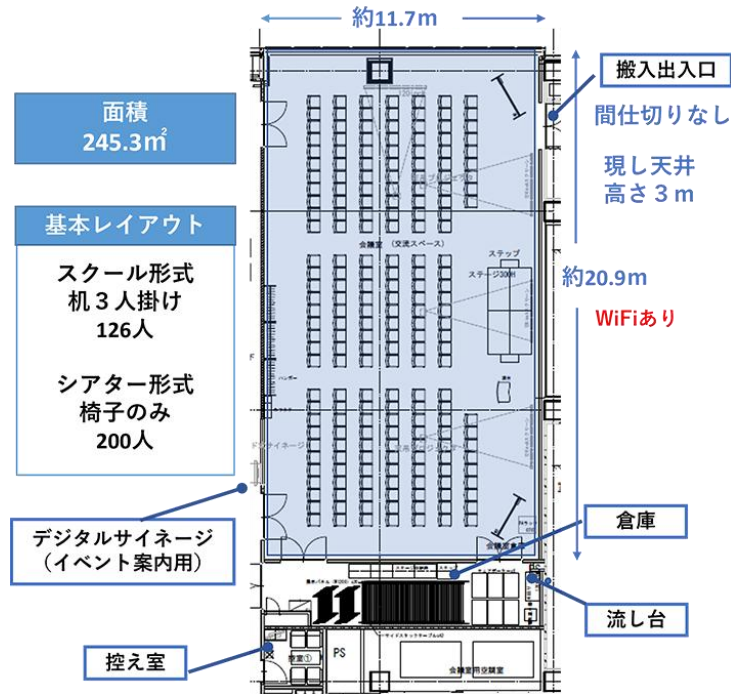
・道新本社ビル正面外観



展示仕様

- 展示ブースの設置場所は、ホワイエまたは会場内にて実施予定です。
 - 展示ブースの仕様は長机、椅子の組みあわせといった簡易的なものになります。
大がかりな造作は想定しておりません。
- ※展示仕様の詳細、および備品関係の料金などについては企画成立後、改めてお知らせいたします、

・施設概要



●施設名 : DO-BOX EAST

●施設住所 : 〒060-0041 北海道札幌市中央区大通東4丁目1番地 北海道新聞社ビル1階

●アクセス : 地下鉄東西線「バスセンター前駅」7番出口直結

※駐車場はありません。公共交通機関でお越しください。

| スポンサーセッション

- ・ リアルセミナーでのご登壇
- ・ リアルセミナーの講演を収録してオンデマンドで配信
- ・ 製品やサービスをPRできるスポンサーセッション枠をご利用頂けます！
- ・ 自社商品の話だけでなく、一般論やトレンドのトピックを半分程度入れるようお願いいたします。



| スポンサーロゴ掲載

- ・ リアルおよびオンデマンド配信の集客サイトに貴社のロゴを掲示し、貴社サイトへのリンクを設定いたします。

| 全申込者リスト

イベントに申込みをされた、全申込者の名刺情報のリストをお渡しします。

【リアル／オンデマンド共通】

- ・ ご提供情報：会社名・部署名・役 職
・ 電話番号・メールアドレスなどの名刺情報
- ・ それぞれのイベント終了後、3～5営業日以内にExcelデータ形式にて納品

| 事前アンケート結果

- ・ 事前登録時に製品選定における立場など（BANT情報）等も合わせて提供します。
- ・ 設問は主催者が設定で、個別設定不可。

| 資料配布

【リアルセミナー】

- ・ A4サイズ 2点（ペラまたは数ページの冊子）まで

【オンデマンド配信】

- ・ 資料配布無し

| 開催報告書

- ・ オンデマンド配信終了後に、リアルセミナー、オンデマンド配信の内容を合わせた報告書を提出いたします。
- ・ リアルセミナーでは、一般来場者へアンケートを行っており、その集計結果を開催報告書として会期終了後にご提供いたします。
- ・ 個人情報は含まない、集計データでの提供です。

| LIVEセッション録画データ納品
※オンデマンド配信した動画のご提供

セッション動画を逃さず活用！ プレゼンの力を倍増させる録画データ納品

- セッションありのプランにお申込み頂き、実際に配信した貴社のLIVEセッションの録画データを納品。
- mp4形式
- 配信時のままの状態となるため編集不可。

料金 **¥50,000~**

※オプションのみでのお申込みはできません（すべて税別・グロス価格）

お申込み後の流れ（リアルセミナー）

申込締切

セッションプラン：2025年7月31日(木)
リストプラン：2025年8月1日(金)

ご協賛意思を担当営業にお伝えください。
後日、窓口となる各社より発注に関するご案内を送付します。

告知準備

セッションのご講演者情報、ご講演タイトル、貴社ロゴデータなどと合わせてご提出いただく。セッション登録用紙を事務局へご提出ください。

告知開始

2025年8月下旬

事務局にて、イベント告知サイトをオープンいたします。

開催準備

2025年9月上旬

当日のご講演に向けて、講演資料や配布資料の発送などの準備をお願いいたします。
(開催2週間前程度)

開催

2025年10月3日(金)

当日、会場にて講演をしていただきます。

レポート

会期終了3～5営業日以内に事前申込者のリスト（リアル）を提出いたします。

開催報告書はオンライン配信終了後、まとめて提出いたします。

お申込み後の流れ（オンデマンド配信）

申込締切

セッションプラン：2025年7月11日(金)
リストプラン：2025年8月1日(金)

ご協賛意思を担当営業にお伝えください。
後日、窓口となる各社より発注に関するご案内を送付します。

告知準備

リアルセミナーでご提出頂いた内容をそのまま反映いたします。

告知開始

2025年10月4日以降

事務局にて、イベント告知サイトをオープンいたします。同時に視聴希望者の事前登録も開始いたします。

準備

2025年10月上旬

配布資料・視聴者向けセッションアンケート設問などを事務局にご提出ください。
(開催2週間前程度)

開催2営業日前までにレポートサイト情報もお送りいたします。

オンデマンド

2025年10月17日(金)から1か月間

リアルセミナーで収録した動画をオンデマンドにて放映いたします。

レポート

会期終了3～5営業日以内に事前申込者のリスト（オンデマンド）をご提出いたします。

開催報告書は集計後、別途営業担当より提出いたします。

リアルセミナーでの留意事項につきまして

リアルセミナー出展に関する諸規則と運営要項並びに各種要項を記載致しております。

■ブースの割り当てについて

展示小間の割当は、原則として主催者が決定します。

また、展示効果上、その他の理由により必要と認められる場合には、主催者の判断で小間図面を変更し、それに関連して展示小間の割当と配置を変更させていただきます。

ただしこの場合、主催者は、事前にその旨を出展者に通知いたします。

■ブースの管理と免責について

主催者は会場全般の管理・保全について警備員を配置するなど事故防止に最^④の注意を払いますが、あらゆる原因から生ずる出展物の損失または損害について、その責任を負いません。出展者は必要な予防措置を講じて下さい。

出展者は展示会終了後、定められた搬出期間内に、ブース内造作物、展示物、その他一切の物件を撤去し、出展スペースを原状回復して下さい。

■有料オプション品について

各ブース出展者には、各ブースと基礎備品をご用意しております。追加の備品・装飾については、オプション申込書をお送りさせていただきますので、そちらでのお申し込みをお願いいたします。

■搬出入について

搬出入については事前に車両等を申請の上、専用の搬出入口より行ってください。詳細の搬出入方法については後日マニュアルにてご案内いたします。

オンラインでのセミナー配信リスクにつきまして

ライブ配信は常にリスクが伴います。以下にリスクを明示するとともに、当社の対策を記載いたしますので、予めご了承のほどよろしくお願いいたします。

リスク1：インターネット回線およびインターネットサービスプロバイダーにおける障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。
直ちにバックアップPCおよびバックアップ回線での配信に切り替えます。

リスク2：ライブストリーミングプラットフォームにおける障害

配信中にバッファをためておくことで、ユーザー環境によって映像の途切れや音声途切れる現象を軽減します。
障害対策として常にバックアップ配信ができるようにシステムを冗長化していますが、万が一配信プラットフォームが落ちた場合は視聴者にメールにて配信停止のお詫びを送付し、後日オンデマンド版を案内いたします。

リスク3：電源障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。
バックアップPCから配信停止のお詫びをアナウンスし、後日オンデマンド版をご案内いたします。

リスク4：機材障害

映像・音声ともに落ちてしまう可能性があります。
直ちにバックアップPCおよびバックアップ回線での配信に切り替えます。

リスク5：視聴側における障害

総視聴数に対する単独（10%以下）の視聴不良はそれぞれの環境に起因する可能性が高いので、問い合わせに対して個別対応いたします。
10件単位で同様の症状がみられる（現場でご報告いただいた）場合は、配信停止のお詫びをアナウンスし、後日オンデマンド版をご案内いたします。

| キャンセル料につきまして

以下の条件のいずれかに該当する場合、キャンセル料が発生しますので、ご了承ください。

発注書の取り交わし後のキャンセル
登録用紙の提出後のキャンセル
事務局案内開始後のキャンセル

その場合のキャンセル料は以下の通りです。

開催日41日前までのキャンセル : 50%
開催日40日以内のキャンセル : 100%

ただし、上記キャンセル料を超える実費（会場キャンセル料、講師アサインキャンセル料など）が発生する場合には、その追加費用も含めたキャンセル料を請求いたします。

| 消費税につきまして

消費税は別途申し受けます。

| リアルセミナーでの留意事項につきまして

■ 開催の中止、変更について

主催者は、天災、事変、またはやむを得ない事由により開催が不可能になった場合は、会期を変更もしくは開催を中止することがあります

| 配信プラットフォームにつきまして

会場構成、運用システム等を含む配信プラットフォームは都合により変更する場合がございます。

北海道新聞社

kyosuke1704@doshinpress.jp 担当：長岡



<https://promotion.itmedia.co.jp/contact> 担当：営業本部